



「よくいらつしゃいました」と案内された部屋には穏やかな笑顔で談笑されている十数人のご夫人達。今年で14年目になる『かがやきサロン』主宰者の小縣緑(おがたまどり)さんにお話を伺いました。

ティータイムには手作りにとだわつたおいしいお菓子を作られています。お一人暮らしの方も多く、週1回ここに来るのがとても楽しみ「紅のひとつも指すしね!」と少女のようなお顔をされる方もおられます。いつまでもお元気でサロンに来てくださいね。



取材/船橋潤子 藤川弘美

- ティータイム/第1・第3火曜日 13:00~15:00
- 食事会/第4火曜日 12:00~15:00
- 子ども食堂やっています!! 第2火曜日 17:00~19:00



空飛ぶ宝石  
翡翠  
かわせみ

阪急売布神社駅の北(黙想の家東側)に位置する菰池の葦荻りが終わると毎年決まってやってきます。近くの川の巣から飛来しているようでここが彼らのえさ場なのでしょう。このとき(11月の終わり頃)は番らしい2羽を見ました。ここ数年は、望遠付きのカメラを持ったアマチュアカメラマンがシャッターチャンスを狙って日参しています。

編集後記

一月往ぬる(行く)、二月逃げる...とはよく言ったもので、もう梅から桜へと移りゆく3月、卒業シーズンでもありますね。学生さんは卒業の先にある進学や就職に不安と希望が交差した複雑な気持ちの日々を送られていることと思います。「めふひろば」の編集委員も新年度へ向けて始動開始です。三月去る...とも言われています。45号発行に向けて、さあ急がなくちゃ!

2018年3月1日発行

[発行].....売布小学校区  
まちづくり協議会  
「コミュニティ売布」

[発行責任者]...中野俊朔  
[編集委員].....河合敬子 船橋潤子  
喜多節代 池田修子  
藤川弘美 中島 健  
射場秀雄 中尾憲史  
塚本俊介  
[事務局長].....笹田光治

事務局/旧売布幼稚園(売布小学校内)  
FAX専用:0797-84-9383  
☎090-3613-2466(笹田)

めふひろば

[第44号]  
2018.3.1発行



美しい住環境と豊かな交流を育てていくまち

住民同士、あるいは地域の企業や行政とともに校区内の住民のための福祉・防災・防犯・世代間交流環境など、私たちが安全・快適に暮らすために課題を解決したり、実情に応じた事業を展開し、私たちのまちをより良くしていくことです。

なにを目的に活動しているの?



まち協って、なに!?

「アナタも、まち協の一員です。」  
売布小学校区内のすべての住民と、事業所・団体・学校関係者も構成員です。もちろん赤ちゃんもまちづくり協議会の仲間です。



①地域に知り合いが増え、挨拶できる人が増えるカモ  
②相談したり相談されたり、助けたり助けられたり、そんな仲間が増えるカモ  
③ワタシの思い「こうなったらいいな」が形になったら楽しいカモ  
④みんなと一緒にできた時「やって良かった」と思えるカモ  
⑤ワタシの力が役に立ったら、うれしいカモ

まちづくり協議会に参加したらこうなるカモ



まちづくり協議会だから出来ること。

- ①地域のことを私たちが決めることができます。
- ②私たちのまちの実情にマッチした取組みができます。
- ③私たちが必要だと思うこと(安全・安心・健康・ふれあい・活力ある地域づくり)などに取り組めます。
- ④自治会・老人会・子供会・青年団ではできないことも、まちづくり協議会でできることがあります。
- ⑤私たちがだけで解決できない課題は、行政と一緒に解決を目指せます。

売布小学校区まちづくり協議会ってなに?  
宝塚市には概ね小学校区ごとに20のまちづくり協議会があります。私たちのまちづくり協議会(コミュニティ売布)はその中のひとつです。

まち協のこと、もっと知りたい! 何かしたい! 売布のまちづくりを一緒に考えませんか!!

売布小学校区まちづくり協議会(コミュニティ売布)には福祉、防災、環境・防犯・交通安全、地域交流、健康推進、広報の専門部があり、それぞれが連携し合って行事やイベントの企画・運営をしています。専門知識があつて、そろそろボランティア活動に挑戦してみたいと思ってる方、知識はないけど、地域の活動に興味がある方は大歓迎です。新しい出会いと未知の世界が体験できるこのチャンスにぜひチャレンジして下さい。★ご連絡は裏表紙の事務局(笹田)までお願いします。

売布小学校区まちづくり協議会(コミュニティ売布)のブログを見てください。

下のQRコードから直接売布のページへ入れます。

